

日本EMDR学会第7回学術大会、及び

「EMDRと子どもの治療」ワークショップ（継続研修）のご案内

第2号通信（参加者募集のお知らせ）

東日本大震災に被災されたみなさまにこころよりお見舞い申し上げます。

この度は開催場所の変更に伴い学会員のみなさまにご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。随分遅くなりましたが、第7回学術大会とワークショップのご案内の第2号通信をお届けします。

日時：学術大会：2012年5月18日(金) 9:30～17:30(受付9:00～) 一般演題（口頭発表、ポスター発表）、大会企画シンポジウム①「子どものEMDR、面接中の子どもの解離や抵抗をどう扱っていくか」、大会企画シンポジウム②「震災後の心理支援：これまで、これから」

ワークショップ(WS：継続研修)：2012年5月19～20日(土・日) 9:00～17:00(受付8:30～)
「EMDRと子どもの治療」

懇親会：2012年5月18日(金)18:30～

場所：学術大会及びWS：三宮研修センター(505、605、705会議室)

〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通4丁目2-12 <http://www.f-road.co.jp/kenshu/access.htm>

TEL：078-232-0081 FAX：078-232-0091（三宮徒歩5分）

懇親会会場：CENTRAL（セントラル）

神戸市中央区江戸104旧居留地タイホービル <http://www.cafe-restaurant-central.com>

TEL 078-325-2033（三宮徒歩5分）

注) 宿泊はご自身でご手配下さい。

参加申し込み：2012年5月7日(月)まで受け付けます。WSはPart2修了者を優先します。

1) 参加申し込みはメールまたはFAXに下記の項目を記入し学会事務局あてに送信の上、参加費をご入金下さい。

氏名、住所、電話番号、所属、参加費内訳

送信先：e-mail: info@emdr.jp Fax: 0795-44-2278

2) WS参加希望のPart1修了者は参加希望のみをメールにてご連絡下さい。7日時点で定員に余裕があった場合、お申し込み順に参加の可否をご連絡しますので、その時点でご入金下さい。

3) 東北地方在住、在勤の参加者の皆さんには学術大会及びWSの参加費の減免を致します（岩手県・宮城県・福島県は50%割引、青森県・秋田県・山形県・新潟県は40%割引）。

4) 学術大会では、非学会員の参加枠を30名設けています（参加資格は下記参照）。非学会員の大会参加にはメールまたはFAXでの事前審査の申し込みが必要となります。参加可否の連絡後にご入金をお願いします。

参加費：別紙「振り込み例」参照

振込先：郵便局振替口座 01760-4-38541 名義：日本EMDR学会 もしくは、

ゆうちょ銀行 708普通1050648 (振込の内訳をメールでご連絡下さい)

学術大会参加資格：日本EMDR学会会員、非会員（精神科医、心療内科医、小児科医、臨床心理士）、臨床心理士養成指定大学院在学の大学院生。

WS参加資格：日本EMDR学会会員（Part2修了者を優先します）

定員：200名（大会）、80名（懇親会）、150名（WS）

注：大会及びWSは臨床心理士の継続研修、及び継続研修は日本精神神経学会の精神科専門医のポイントを得る機会に認定されています。

【問い合わせ先】 〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1

兵庫教育大学発達心理臨床研究センター 市井研究室内 日本EMDR学会事務局

Tel & Fax: 0795-44-2278 e-mail: info@emdr.jp

5月18日(金) 10:00-12:00

大会企画シンポジウム①(三宮研修センター、505会議室)

「子どものEMDR、面接中の子どもの解離や抵抗をどう扱っていくか」

企画：海野千畝子(兵庫教育大学大学院)

シンポジスト：杉山登志郎(浜松医科大学)・大河原美以(東京学芸大学)・Joan Lovett M.D.(個人開業)

通訳：大澤智子(兵庫県こころのケアセンター)・菊池安希子(国立精神・神経総合医療研究センター)

司会：竹内伸(さきお英子子どもこころのクリニック)

子どもへのEMDR治療は、プロトコル通りに平易に進むものばかりではなく、子どもが治療中に解離状態になり意識が朦朧とする、混乱する、フラッシュバックに陥る、などで停滞することがある。また、EMDR治療に際して、意識的、無意識的にやりたくない、だるくなるなどの抵抗が顕れることがある。

日本、海外の有能なシンポジストの実践や経験をもとに、これらの解離や抵抗にどのような見立てをし、各人の工夫を取り入れてEMDR治療を展開してきてきたか、を紹介して頂き、子どもへのEMDR治療の困難性への対応を考える機会とする。

5月18日(金) 15:30-17:30

大会企画シンポジウム②(三宮研修センター、505会議室)

「震災後の心理支援：これまで、これから」

企画：北村雅子(川越心理研究相談室、福田クリニック)

シンポジスト：小林正幸(東京学芸大学)・白川美也子(横浜カメラリア病院)

小野寺滋実(宮城県子ども総合センター)

司会：市井雅哉(兵庫教育大学大学院)

東日本大震災から1年が過ぎ、震災直後の“なるべく傷つけない”というサイコロジカルファーストエイドの段階から、トラウマの処理、グリーフワーク、自殺予防など中長期的な段階にニーズが変わってきていると考える。このシンポジウムでは、これまでされてきた会員の活動を振り返ると共に、今後の心理支援のあり方について、多いに提案、議論しあえる場にしたいと思っている。小林氏は、震災直後から、インターネットを活用し、教師を対象として豊富な情報の共有を図った。また、福島を離れていた子どもたちが福島に帰り楽しむ会を企画運営された。白川氏は、隔週で岩手の病院に行かれ、盛岡での診察のほか、沿岸部にも出向かれ、スクールカウンセラーのコンサルテーションをされている。また、小野寺氏は児童精神科医として、震災後早期からこころのケアチームを編成し、仙台を拠点に石巻などに巡回相談をされている。地元において、日々被災地のニーズの移り変わりを見てこられた視点は重要と考える。

5月19日(土)～20日(日) 9:00-17:00

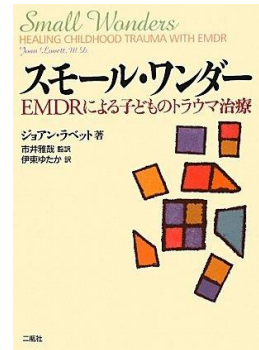
ワークショップ(三宮研修センター、505会議室)

「EMDRと子どもの治療」

特別講師: Joan Lovett M.D. (ジョアン・ロベット先生)

通訳: 大澤智子・菊池安希子

司会: 市井雅哉



Joan Lovett先生は、Wellesley CollegeとUniversity of California San Francisco School of Medicineを卒業し、Montreal Children's Hospitalで研修を終えた後、Stanford 大学でR.W. Johnson Clinical Scholarを取得されました。現在、CaliforniaのBerkley で開業されています。

Lovett先生はEMDRIA Approved Consultantとして、アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、コスタ・リカのEMDRIA conferencesやMenninger's Clinicで発表を行っています。また、アメリカ、ヨーロッパ、コスタ・リカでEMDRのトレーニングも行っています。先日、二瓶社から出版された「スモールワンダー: EMDRによる子どもの治療」の著者でもあります。常に子どもと同じ目線にたって行動・治療する魅力的な児童精神科医です。そのWSは、基本に忠実でありながら優しさあふれたもので米国内、カナダ、ヨーロッパなどで常に人気を集めています。

今回のWSでは、成人と子どもの違いを精査した上で、子どもに8段階プロトコルを行う上での工夫、EMDRがどのように子どもの愛着形成を促進するのかについてご講演頂きます。



学術大会・ワークショップ会場(三宮研修センター)

【所在地】

〒651-0085

兵庫県神戸市中央区八幡通4丁目2-12

TEL: 078 (232) 0081

【アクセス方法】

三ノ宮駅中央改札口からフラワーロードを南へ徒歩5分

懇親会会場(CENTRAL セントラル)

【所在地】

〒650-0033

神戸市中央区江戸104 旧居留地タイホービル

TEL: 078 (325) 2033

505会議室(5階)		605会議室(6階)		705会議室(7階)	
—		9:30-10:00 (30分)	両手の編み込みを用いた解離性同一性障害の事例 演者: 岡田祐典 司会: 仁木啓介	—	
10:00-12:00 (120分)	大会企画シンポジウム① EMDRによる子どもの治療	10:10-11:10 (60分)	幼少時トウレット症候群だった解離性障害が疑われる女子専門学校生へのEMDR適用 演者: 石垣秀之 司会: 福井義一	10:10-11:10 (60分)	複雑性PTSDを持つ女性との面接過程 演者: 吉川久史・市井雅哉 司会: 本多正道
	シンポジスト: 杉山登志郎・大河原美以・Joan Lovett				
	企画: 海野千畝子; 司会: 竹内伸 通訳: 大澤智子・菊池安希子	11:20-11:50 (30分)	過去の記憶の処理にR-TEPが効果的だった不安障害女性の治療過程 演者: 名和淳 司会: 太田茂行	11:20-11:50 (30分)	「悪夢」の考察 演者: 鈴木伸 司会: 福井至
12:10-13:10 (60分)	総会	—		—	
13:10-14:40 (90分)	親子の関係性のストレスから生まれる非外傷性の解離性障害への一考察 演者: 天野玉記	13:10-14:10 (60分)	子どもへのEMDR -交通事故によるPTSD治療過程- 演者: 福山絵美 司会: 近藤千加子	13:10-14:10 (60分)	不登校中学生女児へのEMDR・RDIを用いた支援 演者: 大塚美菜子・西田正憲他 司会: 小林正幸
	司会: 上田英一郎	14:20-15:20 (60分)	ポスター発表者 在席時間 市井雅哉「EMDR外傷記憶治療中の脳血流反応」 土持さやか「現場を持たない臨床家・使用に慎重な領域の臨床家のためー提案」 福井義一「特定方向への視線移動が想起された記憶の主観的強度と鮮明度の変化に及ぼす影響」	14:20-15:20 (60分)	ストーリー・テリングを用いた子どものトラウマに対するEMDR 演者: 松村美香・市井雅哉 司会: 幸田有史
15:30-17:30 (120分)	大会企画シンポジウム② 震災後の心理支援 :これまで,これから	—		—	
	シンポジスト: 小林正幸・白川美也子・小野寺滋実				
	企画: 北村雅子; 司会: 市井雅哉				

振り込み例

振込先 郵便局振替口座 01760-4-38541 名義:日本EMDR学会 もしくは、
ゆうちょ銀行 708普通1050648 (振込の内訳をメールでご連絡頂く必要があります)

		1) 会員(事前申込)		2) 被災関連者※1		3) 被災関連者※2		4) 非会員(社会人)		5) 非会員(学生)		
大会、WS、懇親会に参加の場合	大会	8,000円	→割引後	大会	4,000円	大会	4,800円					
	WS	32,000円	38,000円	WS	16,000円	WS	19,200円					
	懇親会	5,000円		懇親会	5,000円	懇親会	5,000円					
-----				-----		-----		-----		-----		
	合計	43,000円		合計	25,000円		合計	29,000円				
<hr/>												
大会、WSに参加の場合	大会	8,000円	→割引後	大会	4,000円	大会	4,800円					
	WS	32,000円	38,000円	WS	16,000円	WS	19,200円					
-----				-----		-----		-----		-----		
	合計	38,000円		合計	20,000円		合計	24,000円				
<hr/>												
大会、懇親会に参加の場合	大会	8,000円		大会	4,000円	大会	4,800円	大会	9,000円	大会	5,000円	
	懇親会	5,000円		懇親会	5,000円	懇親会	5,000円	懇親会	5,000円	懇親会	5,000円	
-----				-----		-----		-----		-----		
	合計	13,000円		合計	9,000円		合計	9,800円		合計	14,000円	
<hr/>												
WS、懇親会に参加の場合	WS	32,000円		WS	16,000円	WS	19,200円					
	懇親会	5,000円		懇親会	5,000円	懇親会	5,000円					
-----				-----		-----		-----		-----		
	合計	37,000円		合計	21,000円		合計	24,200円				
<hr/>												
大会のみ参加の場合	大会	8,000円		大会	4,000円	大会	4,800円	大会	9,000円	大会	5,000円	
-----				-----		-----		-----		-----		
	合計	8,000円		合計	4,000円		合計	4,800円		合計	9,000円	
<hr/>												
WSのみ参加の場合	WS	32,000円		WS	16,000円	WS	19,200円					
-----				-----		-----		-----		-----		
	合計	32,000円		合計	16,000円		合計	19,200円				

大会とWSの両方にお申し込みの場合に限り、通常40,000円のところを特別料金38,000円でご参加いただけます。ただし、懇親会費は別途必要になります。

会員の大会当日参加費は9,000円です。WSに併せてご参加頂いてもセット割引はございません。

被災関連者※1とは、岩手県、宮城県、福島県に住居もしくは職場のある方です。

大会及びWSの参加費を50%減免致します。

被災関連者※2とは、青森県、秋田県、山形県、新潟県に住居もしくは職場のある方です。

大会及びWSの参加費を40%減免致します。

非会員の参加希望者は、メールにて事前申し込みをしてください。

※携帯のメールをお使いの方はemdr.jpからのメールを受信できるよう必ず設定して下さい。

審査の結果、参加の可否が決まってから入金をしてください。